

社長です。こんにちは！

毎々お世話になり心から感謝申し上げます。

日本国内の建設投資は、1992年に84兆円のピークをつけ、前2023年度70兆円まで戻し、ピーク時からの減少率は17%となりました。一方、セメントの国内出荷量のピークは1990年の8,700万+弱から前年度の3,500万+まで、ピーク時からの減少率を60%まで下げました。

建設投資とセメントの減少率の較差の一つには、セメントの価格上昇もありますが、建設投資に占めるセメント製品の激減もあります。県内の前年度の生コン出荷量は平成元年以降最低の120万m³です。コンクリートは建設材料の中でも高耐久の材料であり、減少して120万m³とはいえ、高耐久の120万m³の構造物を生み出している事にもなります。しかし、高耐久とは言えコンクリートは経年劣化するものであり、そこにメンテナンスの新たな建設投資が必要となります。

今月の雑学「そうめんの由来」

そうめんは中国で作られていた索餅(さくべい)と呼ばれる唐菓子が、奈良時代に日本に渡ったことが起源とされています。索餅は小麦粉を練った生地を縄のような形にして油で揚げたもので、保存食として重宝されていたことから、宮廷への御供物として扱われました。鎌倉時代になると生地を薄く延ばし包丁で細く切ることで、食べやすい麺状に姿を変え、江戸時代になると西日本を中心に生産拠点が全国に広がり一般人にもそうめんの文化が広がりました。

ヒット商品：夏の災害の備え

夏の災害時は熱中症にも注意が必要です。冷暖房が完備されていない避難所での生活や、自宅でも停電して電気が使用できないと、温度調整ができず熱中症にかかるリスクが高まります。

熱中症にかからないためには、こまめな水分・塩分補給が重要です。停電時は冷蔵庫やエアコンなどが使えないため電気がなくても使えるネッククーラーや扇風機、うちわなどを使って体を涼しく保ちましょう。

また、被災した場合は復旧作業が必要になります。気温や湿度が高い環境下での慣れない重労働は、熱中症になる可能性が高まります。日ごろから熱中症対策を含めた防災グッズを用意しておきましょう。

- ・保冷剤
- ・冷却タオル
- ・塩タブレット
- ・乾電池式のハンディファン
- ・クーラーボックス
- ・経口補水液
- ・ポリタンクと水
- ・ポータブル電源
- ・ポータブル冷蔵庫

ポリタンクと水は、貴重な飲み水を生活用水に回すことのないように、生活用水として使える水を多めに備えておきましょう。なお、ポリタンクは給水車が来たときに水を入れる容器としても使えるため、必要に応じて生活用水用と飲み水用のポリタンクを用意することもおすすめです。また、ポータブル電源とポータブル冷蔵庫があれば、停電時に氷を作ること可能です。作った氷をクーラーボックスに入れることで、食物や飲み水を冷やしたり、保冷剤を作ったりもできます。

技術通信：南海トラフ大地震

8月8日、日向灘でM7.1の地震が発生しました。この地域で地震が発生すると、南海トラフ大地震を連想してしまいますが、南海トラフ大地震の被害というのはどのようなものが想定されているのでしょうか？

地震の規模はM8~9クラスの地震で、静岡県から宮崎県までの太平洋に面した広い地域で発生し、10mを超える津波が予測されています。

この津波対策として行っていることは、1番目に防波堤の建設です。まずは防波堤で津波の上陸を遅らせます。2番目に堤防を高くすることを行っています。海岸に高い堤防を建設して対策しています。3番目は、高台への移転や、ビルを避難場所として指定しておくなどの対策を実施しています。高台の無い海岸近くには、鋼製の櫓など、避難場所の建設も行なっています。

今月の休日

今月の休日は、下記のとおり(網掛け部)とさせていただきます。

休日前後は、混み合うことが予想されます。お早目のオーダーをお待ちしています。

2024年9月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					
2024年10月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		